

別紙様式第1

文 書 番 号

平成 年 月 日

文部科学大臣 殿

学校法人事務所所在地

学校法人

理 事 長

署名又
は押印

平成 年度私立学校施設整備費補助金(私立学校教育研究装置等
施設整備費(私立高等学校等施設高機能化整備費))交付申請書

平成 年度において、別紙事業計画のとおり整備を実施したいので、下記のとおり私立学校施設整備費補助金(私立学校教育研究装置等施設整備費(私立高等学校等施設高機能化整備費))を交付くださるよう関係書類を添えて申請します。

記

防災機能強化施設整備費

補助事業に要する経費	千円
補助対象経費	千円
補助金交付申請額	千円

連絡先：
氏名：
所属：
電 話：
(内線)

(添付書類)

- (1) 事業明細書(別紙1)
- (2) 改造工事予定の建物の配置図等
 - ・専門業者の作成した建物の配置図、平面図、立面図等で、面積、用途を正確に記入したものを添付すること。
 - ・補助対象となる改造工事に該当する部分について明示すること。
- (3) 改造工事又は耐震診断経費に係る見積書の写し
 - ・専門業者による改造工事又は耐震診断の見積書を添付すること。
 - ・補助事業が補助対象と対象外に分かれる場合は、見積書にマーカー等を用いてわかりやすく明示すること。
 - ・その他、例えば、補助事業が高校と中学で共用となっている場合は、生徒数、

当該教室等を利用する時間数、面積等を基準として学校別に適切に按分し、
複雑な場合は算出表(様式自由)を添付すること。

- (4) 改造工事費等内訳書(別紙2)
- (5) 工事概要一覧(別紙3)
- (6) 申請年度収支予算書
- (7) 改造工事を必要とする理由及び授業計画書等(A4縦：様式自由)

上記添付書類のうち、(2)～(7)については計画調書提出時と変更がない場合は省略することができる。

- (注) 1 耐震補強に要する工事について記入すること。(安全管理対策のための施設工事分は、次葉に記入すること)
- 2 「構造」欄は、鉄筋コンクリート造にあってはR、鉄骨その他造にあってはSの別を記入すること。
- 3 「補助対象経費」欄は、別添の留意事項により補助対象外となる面積又は経費については、記入しないこと。
- 4 「工事費」その他の額について、単位未満の端数は切り捨てること。
- 5 1棟ごとで作成すること。
- 6 補助事業が例えば高校と中学で共用となっている場合は、生徒数、当該教室等を利用する時間数、面積等を基準として適切に按分し、学校別に記載すること。
- 7 補助事業が補助対象と対象外に分かれる場合は、見積書にマーカー等を用いてわかりやすく区分した内訳書を添付すること。
- 2) 耐震性能の診断・補強設計を行った診断者の所見

既存建物の耐震性能の評価			
補強設計と耐震性能の評価			
診断を終了した日	平成	年 月 日	診断・調査の実施者の資格及び氏名
			㊞

安全管理対策のための施設工事のみの申請の場合は省略してよい。

- 3 「補助対象経費」欄は、補助対象外となる面積又は経費については、記入しないこと。
- 4 「工事費」その他の額について、単位未満の端数は切り捨てること。
- 5 補助事業が例えば高校と中学で共用となっている場合は、生徒数、当該教室等を利用する時間数、面積等を基準として適切に按分し、学校別に記載すること。
- 6 補助事業が補助対象と対象外に分かれる場合は、見積書にマーカー等を用いてわかりやすく区分した内訳書を添付すること。

耐震補強の工事のみの申請の場合は省略してよい。

2) 安全対策設備購入費(該当ない場合は空欄)

対 象 建 築 年 月	対 象 建 物		設 備 名	型 式 ・ 仕 様 等	単 価	補 助 事 業 に 要 す る 経 費			納 期	
	構 造	設 備 設 置 予 定 場 所				数 量	金 額	数 量		金 額
					円		円		円	
										(合 計)

耐震補強の工事のみの申請の場合は省略してよい。

3) 安全管理対策のための施設工事の概要

(工事内容、目的、効果等)

(注) 「安全管理対策のための施設工事の概要」欄は、工事内容及び当該工事を行う安全対策上の目的及び効果について詳細に記入すること。なお、欄内に記入しきれない場合は別紙にしてもよい。
耐震補強の工事のみの申請の場合は省略してよい。

(別紙2)

改造工事費等内訳書

法人名：_____

学校名：_____

	費 目 名	金 額 (円)	備 考
工 事 費			
	小 計		
実 施 設 計 費			
	小 計		
耐 震 診 断 費			
	小 計		
	合 計		

- 1 この調書は改造工事に係る事業のうち、補助対象となる事業について作成すること。
- 2 「費目名」欄は改造工事により該当しない費目がある場合は、斜線を引いて適宜作成すること。

(別紙3)

工 事 概 要 一 覧

学校法人名：_____

学 校 名：_____

事業名：_____

工 事 場 所		工 事 概 要	工 事 目 的
棟・階	教室等名		

(様式A4タテ)

作成要領

- 1 事業名には、高機能化整備、防災機能強化整備、エコスクール整備のうち該当する事業名を記入すること。
- 2 作成に際しては、補助対象となる校舎の棟・階別・教室毎に記入すること。
なお、安全管理対策施設整備及びエコスクール事業の場合の工事場所は必ずしも教室単位ではないので、具体的な工事場所(校庭、校舎屋上、校舎棟階トイレなど)を明記すること。
- 3 工事概要欄は工事の種類(建築・建具工事、電気工事、LAN工事、給排水・ガス設備工事、塗装工事など)ごとに工事内容が具体的にわかるように作成し、工事目的欄は箇条書きで簡潔・明瞭に記入すること。

記入例

工 事 概 要 一 覧

学校法人名：_____

学 校 名：_____

事業名：高機能化整備

工 事 場 所		工 事 概 要	工 事 目 的
棟・階	教室等名		
A棟・2階	パソコン教室	OAフロア工事	・教室の整備上、床下配線が必要 なため。
		LAN配線工事	・どこからどこまでの敷設をする のか明記すること。(例：1階機 械室から2階パソコン室まで)
		照明設備工事	・パソコン教室に適した照度の整 備が必要なため。
A棟	北側外付	身障者用エレベータ工 事	・校内バリアフリー整備のため

事業名：防災機能強化施設整備

工 事 場 所		工 事 概 要	工 事 目 的
棟・階	教室等名		
B棟・1階	普通教室	耐震補強壁の設置	・耐震診断に基づく補強のため
		天井補強	・耐震診断に基づく補強のため
		照明工事	・天井補強に基づく照明の撤去・ 復旧のため
		棚・ロッカー等の撤 去・復旧	・補強工事に伴う撤去・復旧のた め
B棟・1階	南側面外付	V型ブレース設置	・耐震診断に基づく補強のため

事業名：エコスクール事業整備

工 事 場 所		工 事 概 要	工 事 目 的
棟・階	教室等名		
C棟・屋上	屋上	太陽光発電システム設置工事 屋上シート防水工事 電気設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育と省資源対策のため ・設備設営に伴うため屋上整備のため ・教育に活用できるよう視認モニター等の設置、設備本体と各機器の配線・電気工事のため
中庭	花壇・散策路の緑化推進	盛り土 植樹 芝生貼り 散策路レンガ敷 ビオトープ設置	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進に必要なため ・植樹に適した土壌入替あり ・ビオトープによる池、小川の設置

